

●秋の花を探しながら、公園の散策はいかがでしょう。

感染症対策をしっかりと行い、密を避けながら、秋の公園を楽しんでください。

●秋を感じる道をてくてく散歩

●公園には秋を感じることできる道がいくつかあります。芋ころがし坂にはハギ、新久田道にはススキ、目洗弁天周辺にはヒガンバナ。時期になると秋の色彩が目飛び込んできます。



③ヒガンバナ



①ハギ

ヒガンバナの別名

ヒガンバナは、別名・地方名が多く、数百から千種類以上あるといわれています。曼珠沙華（マンジュシャゲ）、蛇花（ヘビノハナ）、剃刀花（カミソリバナ）、灯笼花（トウロウバナ）、天蓋花（テンガイバナ）など、ちょっと背筋がひんやりするような、一風変わった呼び名がおおいようです。



②ススキ

●他にも秋の公園を彩る花や実がいっぱい！

●特徴的な香りのするキンモクセイの花、足元でかわいらしく咲くコルチカム、雪華園の白いワタの実、日陰でささやかな花を咲かせるヤブランなど、秋の公園では、様々な種類の植物を楽しむことができます。

●甘い香りに誘われて・・・

●葉がハート形で、秋になると黄色に色づく、カツラという木をご存じでしょうか。この木は葉の老化や乾燥に伴い、甘いキャラメルのような香りを発します。つまり、葉が色づくことにより、香りが増し、とってもおいしそうな匂いがするのです。この匂いの成分はマルトールと



⑧カツラ

という物質で、独特の甘み、香りを助ける働きを持っており、多くの食品に添加されているそうです。



④キンモクセイ



⑤コルチカム



⑥ワタの実



⑦ヤブラン

●コロナ対策を十分行い、秋の散策で気分をリフレッシュ！心も体も健康になりましょう。